

【長崎若者サポートステーション】

「ながさき就職氷河期世代活躍支援プラン」に関する取組状況【第二ステージ】

取組年度	令和6年度	
支援対象者	(2) 長期にわたり無業の状態にある方	
目標	第一ステージの結果を踏まえて、就業を希望しながら様々な事情により長期にわたり無業の状態にある方については、本人や家族の希望に応じた職場体験等を実施することにより、職業的自立支援につなげることを目標とする	
	K P I 項目	目標値
第二ステージ	サポステ等による職場体験等先の確保数	30件
	職場体験等の実施件数	16件
	サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換等の実施回数)	各年度4回 (HW長崎と各年度2回)

【令和6年度取組状況等】

2024年11月現在、長崎サポステ地域で新たに職場体験を開拓した企業数は14社である。
氷河期世代等就職困難な方々に対応できるよう、サポステの利用者特徴を、
体験に際して緊張が見られることなどを丁寧に説明し、人手不足解消ではなく、社会貢献として
受け入れていただくようお願いして承諾いただいた企業である。

開拓をすすめ、11月現在長崎サポステでは67社の体験先があり、39件の体験を実施している。

また、サポステとハローワークとの連携体制をより強化すべく、
ヤングハローワーク長崎との間で、11月12日に職員様向け説明会を合計2回実施したほか、
長崎県事業での各ハローワークへの巡回相談会では、担当職員とサポステとでケース等の共有が
できるような時間を設けている。

K P I 項目	実績累計	進捗率
サポステ等による職場体験等先の確保数	117件	390.0%
職場体験等の実施件数	100件	625.0%
サポステとハローワークとの連携体制の強化 (意見交換等の実施回数)	5回	125.0%

※令和5年度分+令和6年11月末時点の実績
(職場体験関係実績は佐世保サポステとの合算)